

## 愛知学院大学歯学会誌投稿規定

日本語で論文を投稿する場合はこの投稿規定を、英語で投稿する場合は「INSTRUCTION TO AUTHORS」をご覧ください。

令和5年1月17日

1. 本誌に投稿する者は、共著者も含めて全員、愛知学院大学歯学会会員であること。
2. 本誌に投稿する原著、臨床研究、症例報告およびその他（技術紹介や資料など）は、他の雑誌に発表したことのないものとする。
3. 本誌に投稿する論文内容が倫理的配慮を必要とする場合は、論文の「方法」の部に倫理的配慮や研究対象者への配慮をどのように行ったかを記載すること。  
特に倫理委員会の承認を得ていることの記載(承認番号を含む)や個人情報の保護を配慮していることを記載すること。  
論文が症例報告である際は、倫理委員会の承認を必要としないが、患者の同意を必要とする。
4. 論文の内容に関する利益相反（Conflict of Interest：COI）をすべて申告すること。  
投稿時には、「愛知学院大学歯学会 COI 自己申告書」に記載し、論文原稿とともに歯学会へ提出すること。  
また、論文内に下記のように記載すること。  
COI 状態がない場合：本論文に関して、開示すべき利益相反状態はない。  
COI 状態がある場合：本論文に関して、開示すべき利益相反状態は下記のとおりである。
5. 掲載は原則として受理順とするが、原稿の採否は編集委員会の決定による。
6. 本誌に掲載された論文の著作権（著作財産権 copyright）は、本学会に帰属する。
7. 投稿は次の要領に従って本文、図・表の説明、図・表、ならびに英文抄録（和訳）を一括して提出する。
  - 1) 原稿は原則としてワードプロセッサを用い、A4判用紙に12ポイント、1行40字、20行、横書きで印字する。  
本文にはページ番号、行番号を挿入する。
  - 2) 原稿の表紙には、(1) 題名、(2) 著者名、(3) 所属機関名（主任または指導者）(所属機関名の記載例：①愛知学院大学歯学部〇〇講座（主任：〇〇〇〇）、②愛知県〇〇歯科医院（開業または勤務）)、(4) 筆頭著者の所属機関の住所、(5) 欄外見出しのための30字以内のタイトル、(6) 英文のキーワード（5つ以内）、(7) 必要別刷り部数（朱書）、(8) 連絡先（校正受取人）を記載する。
  - 3) 本文の章・節などの区分は次のとおりとする。

大見出し	I, II, III
中見出し	1, 2, 3
小見出し	1), 2), 3)
細見出し	(1), (2), (3)
細小見出し	①, ②, ③
  - 4) 本文の句読点は全角の「, .」を用いる。
  - 5) 数字は、1桁は全角、2桁以上は半角で入力する。
  - 6) 度量衡単位は原則として国際単位系（SI）を用いる。
  - 7) 機器、器材および薬品の名称は、それらの一般的名称を記し、続けて（ ）内にその製品名や型式、製造社名、製造都市名、国名を順に記す。  
例) 吸収性組織保護剤（ネオベール<sup>®</sup>、ゲンゼメディカルジャパン、大阪）  
例) Multi Screenろ過プレート（Sigma, Chicago, USA）
  - 8) 文献は引用箇所番号を付し（例：平沼<sup>1,2)</sup>、平沼ら<sup>1-3)</sup>）、本文の末尾に引用順に明記する。

## 9) 文献は次のように記載する。

- (1) 雑誌については、著者名：題名．雑誌名，巻（号）：最初と最後のページ，発行年．の順に記載する．  
著者名は全員記載し，姓名の順にする．雑誌名は各雑誌指定の略号とする．  
例：1) 平沼謙二：咬合面積並びにその咀嚼効率に及ぼす影響．補綴誌，1(1): 17-36, 1957.  
2) Blackburn EH, Greider CW, Szostak JW: Telomeres and telomerase: the path from maize, Tetrahymena and yeast to human cancer and aging. Nat Med, 12: 1133-1138, 2006.
  - (2) 単行本については，著者名：書名（巻）版．出版社（所在地），引用ページ，発行年．の順に記載する．  
例：1) 長谷川二郎：歯科理工学② 1版．医歯薬出版（東京），1-70, 137-187, 1995.  
2) Tweed CH: Clinical Orthodontics (volume I) 1st ed. Mosby (Saint Louis), 6-12. 1966.
  - (3) 分担執筆の単行本については，分担執筆者名：分担執筆の題名．編者名，書名 版．出版社(所在地)，引用ページ，発行年．の順に記載する．  
例：1) 亀山洋一郎：嚢胞および嚢胞性病変．鈴木鐘美編，口腔病理学第2版．医歯薬出版(東京)，178-198, 1997.  
2) Gardner DG, Heikinheimo K, Shear M, Philipsen HP, Coleman H: Ameloblastomas. In Barnes L, Eveson JW, Reichart P, Sidransky D eds, World Health Organization Classification of Tumours Pathology and Genetics of Head and Neck Tumours. IARC Press (Lyon), 296-300, 2005.
  - (4) 電子雑誌・電子書籍については，号やページが与えられていないもので，DOI(Digital Object Identifier)が付与されている場合は，著者名：題名．雑誌名または書籍名，発行年．doi：の順に記載する．  
例) 河合世子：低出力レーザーによる骨の創傷治癒促進効果の検討．日レーザー誌，2020.  
doi: 1371/journal.laser.00242.2020
  - (5) インターネットWebサイトでの閲覧については，著者名または団体名：題名．Webサイトの名称，発行年．URL（アクセス年月日）の順に記載する．  
例) 加藤遼太：口腔扁平苔癬におけるヒトパピローマウイルス感染の一例．愛知学院大学，2020.  
<https://www.agu.ac.jp/doctorate/dentistry/1234>（アクセス日：2023年1月25日）
- 10) 図・表に用いる台紙はA4判とする．図・表には，雑誌に掲載するときの大きさを指定して朱書し，図・表ごとに著者名を記入する．本文中の挿入箇所を原稿の欄外に（図1，表1）のように朱書する．
- 11) 英文抄録は本文500 words 以内とし，A4用紙に12ポイント，ダブルスペースでタイプし，和訳を添付する．英文抄録の冒頭には，英文の題名，著者名，所属機関名（主任または指導者）を記載する．
- 12) 本文原稿，英文抄録（和訳），図・表は，原本の他にコピーを1部付けて提出する．図の写真がコピーでは不鮮明なときには，原本と同じ写真を提出する．
- 13) 投稿時には，投稿票1部・論文原稿2部（1部はコピー）・COI自己申告書（筆頭著者1部，親族1部）を愛知学院大学歯学会へ提出する．
- 14) 本誌は3月末日(12月末日 投稿締切)，6月末日(3月末日 投稿締切)，9月末日(6月末日 投稿締切)，12月末日(9月末日 投稿締切)に発行する．

## 8. 査読の終了した最終原稿は，以下の事項に留意してCDに書き込み，印刷した原稿とともに提出する．

- 1) CDには，筆頭著者名，所属機関，使用機種・OS，使用ソフト名（version）を記入する．
- 2) 原稿は12ポイント，1行40字，20行で入力する．
- 3) 数字は，1桁は全角，2桁以上は半角で入力する．
- 4) 改行を必要とする文章の終わりには改行を指定する．
- 5) 図・表は，本文中に入力しない．
- 6) 写真がカラー写真の場合には，カラー印刷かモノクロ印刷かを指定する．

## 9. 原稿の出版に関係する費用の著者負担分については，事務局へお問い合わせ下さい．

## 10. 別刷は全額著者負担とする．

愛知学院大学歯学会誌 <b>投 稿 票</b> (以下の事項を確認・記入の上、御投稿下さい。)		原著	臨床研究	症例報告	技術紹介		
表題							
著者名							
Corresponding author (責任著者名):							
1.( ) 投稿者は、すべて愛知学院大学歯学会会員ですか。 2.( ) 本文表紙には、必要事項がすべて記載されていますか。 3.( ) 別刷の希望部数が表紙に朱書されていますか。 4.( ) 英文のキーワード(5つ以内)が記載されていますか。 5.( ) 本文の見出しは、投稿規定に沿っていますか。 6.( ) 本文は、A4判用紙に12ポイント、40字、20行で印字されていますか。 7.( ) 本文にはページ番号、行番号が挿入されていますか。 8.( ) 本文の句読点は、全角の「，．」になっていますか。 9.( ) 数字は、1桁は全角、2桁以上は半角になっていますか。 10.( ) 度量衡単位は、原則として国際単位系(SI)を用いていますか。 11.( ) 文献番号は、本文の引用箇所に記入してありますか。 12.( ) 文献は、引用順に記入されていますか。 13.( ) 文献の記載は、投稿規定に沿っていますか。(著者名は全員記載) 14.( ) 図・表の挿入箇所を本文原稿の欄外に朱書してありますか。 15.( ) 図・表は、投稿規定に沿って準備されていますか。 16.( ) 図・表の大きさが朱書してありますか。 17.( ) 図・表ごとに著者名が記入されていますか。(紛失を防ぐため) 18.( ) 英文抄録とその和訳は付いていますか。 19.( ) 英文抄録は、500 words 以内、ダブルスペースでタイプされていますか。 20.( ) 原稿、図・表は、原本(正)とそのコピー(副)がついていますか。							
原稿	枚	図	枚	表	枚	別刷部数	部
連絡先		〒:	TEL:	E-mail:			
住所							
氏名							
使用機種・OS ( )							
使用ソフト 本文 (		version	) 図 (		version	)	
(version) 写真 (		version	) 表 (		version	)	

## 愛知学院大学歯学会誌 COI 自己申告書(筆頭著者)

著者名:

(共著者を含む)

論文題名:

項目	該当の状況	有であれば、企業名・団体名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上, あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局(講座, 分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑦ 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体から奨学寄付金を共有する所属部局(講座, 分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載)	有・無	
⑨ 旅費, 贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間10万円以上	有・無	

(本 COI 自己申告書は論文受理後 5 年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

筆頭著者署名:

(印)

※ 論文投稿の際には、COI 自己申告書をご提出下さい。

COI 自己申告書は、「筆頭著者」の申告書 1 部と「親族」の申告書 1 部、計 2 部をご提出下さい。

## 愛知学院大学歯学会誌 COI 自己申告書(親族)

配偶者、一親等の親族、または収入・財産を共有する者の申告書

項目	該当の状況	有であれば、企業名・団体名などの記載
① 報酬額 1つの企業・団体から年間100万円以上	有・無	
② 株式の利益 1つの企業から年間100万円以上、 あるいは当該株式の5%以上保有	有・無	
③ 特許使用料 1つにつき年間100万円以上	有・無	
④ 講演料 1つの企業・団体からの年間合計50万円以上	有・無	
⑤ 原稿料 1つの企業・団体から年間合計50万円以上	有・無	
⑥ 研究費・助成金などの総額 1つの企業・団体からの研究経費を共有する所属部局(講座, 分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑦ 奨学(奨励)寄付などの総額 1つの企業・団体から奨学寄付金を共有する所属部局(講座, 分野あるいは研究室など)に支払われた年間総額が200万円以上	有・無	
⑧ 企業などが提供する寄付講座 (企業などからの寄付講座に所属している場合に記載)	有・無	
⑨ 旅費, 贈答品などの受領 1つの企業・団体から年間10万円以上	有・無	

(本 COI 自己申告書は論文受理後 5 年間保管されます)

(申告日) 年 月 日

筆頭著者署名:

(印)